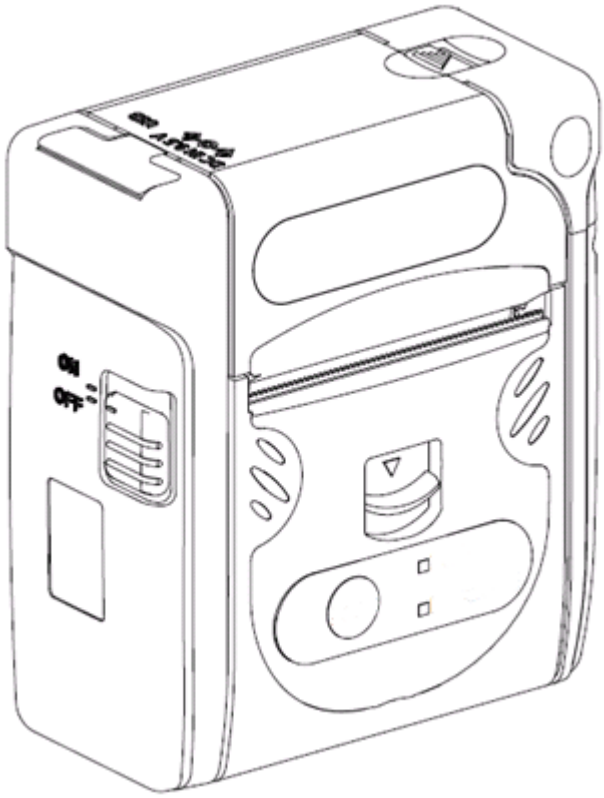
Panasonic

取扱説明書

携帯プリンター

品番　JT-H300PR-30



目次

はじめに 2
安全上のご注意 3
使用上のお願い 8
本体・付属品の確認 10
各部の名称と働き 11
操作概要 12
手入れのしかた 16
オプション部品の取り付けのしかた ..17
故障かな！？ 18
主な仕様 19

● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
● **ご使用前に「安全上のご注意」（３～７ページ）を必ずお読みください。**
● この取扱説明書は、大切に保管してください。

はじめに

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、携帯プリンターの取り扱い方法について、説明しています。
ご使用になる前に必ず一読し、正しい使い方をしていただきますようお願いいたします。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ＶＣＣＩ－Ｂ

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

■ 本体（JT-H300PR-30）について

⚠ 警告

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当るような場所には置かない

火災や感電の原因となります

歩行中や自動車・自転車等の運転中に操作をしない

転倒や交通事故の原因となります

不安定な場所に置かない

落下によるけがや事故の原因となります

分解しない、改造しない

ショートによる火災や感電の原因となります

安全上のご注意　（つづき）

■ 本体（JT-H300PR-30）について　（つづき）

⚠警告

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本端末の電源を切る

本機からの電波が電子機器や医療機器に影響をおよぼす場合があり、誤動作による事故の原因となります

⚠注意

長時間直接触れて使用しない

禁止

温度の高い部分に長時間直接触れていると、低温やけどの原因となります。

プリンターヘッドに手を触れない

禁止

やけどの原因となります。

■電池パック（JT-H100DP-10）について

⚠警告

携帯プリンター専用の充電式電池です
この機器以外に使用しない

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります

（＋）と（－）を金属などで接触させない　ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります

安全上のご注意　（つづき）

■電池パック（JT-H100DP-10）について　（つづき）

⚠危険

火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・放置をしない

発煙・発火・破裂の原因となります

クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない

発熱・発火・破裂の原因となります

火への投下、加熱をしない

発煙・発火・破裂の原因となります

充電の際は専用充電器を使用する

発熱・発火・破裂の原因となります

⚠警告

電池パックが漏液したり、異臭を発生する場合は火気に近づけない

ショートによる火災の原因となります

電池パックから漏れた電解液には触れない

液が目に入ったとき失明のおそれがあります
きれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療をうけてください

安全上のご注意　（つづき）

■充電器（JT-H100CG-15）について

⚠危険

指定電池専用の充電器です
指定電池以外の充電には使用しない

禁止

電池の液もれ、発熱、破裂の原因となります

■ＡＣアダプター（JT-H300AD-P）およびＡＣコードについて

⚠警告

専用のプリンター、ＡＣコード以外は使用しない

禁止

専用のプリンター、ＡＣコード以外を使用すると、電圧や＋－の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災の原因となります。

■充電器・ＡＣアダプター・ＡＣコードについて

⚠警告

湯気や埃の多い場所、油煙や湯気が当たるような場所には置かない

禁止

火災や感電の原因となります

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流１００V 以外では使用はしない

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります

安全上のご注意　（つづき）

■充電器・ＡＣアダプター・ＡＣコードについて　（つづき）

⚠警告

水をかけたり、ぬらしたりしない

発熱、発火、破裂のおそれがあります

分解しない、改造しない

ショートによる火災や感電の原因となります

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

コードが傷つき、火災や感電の原因となります

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります

⚠注意

長時間直接触れて使用しない

温度の高い部分に長時間直接触れていると、低温やけどの原因になります

長時間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く

火災や感電の原因になります

使用上のお願い

本機を正しくご使用いただくために、次の点をお守りください。

■ 本体について

- 本機のケースを開けたり、改造することは行わないでください。
- 動作中はラベル／ロール紙カバーや電池カバーを開けないでください。
- 印字されたラベルの表面を先のとがったものなどでこすらないでください。

■ 電池パックについて

- 電池パックは消耗品です。電池の寿命は使用状態によって異なりますが、目安として使用開始後約１年または充電回数が約３００回を超えると、充電する力が弱くなります。満充電後、短時間で消耗するようになったら、新しい電池パックと交換してください。
- 必ず指定の電池パックをお使いください。
- 充電終了後、電池を OFF の状態で長時間放置していると、電池容量が低下します。
- 電池パックは周囲温度１０℃～３５℃の範囲で充電してください。(AC アダプター使用時)
- 電池パックをお使いになる前に充電してからご使用ください。
- 電池パックの端子に異物をつめると取れなくなり、機器の破損および故障の原因になります。
- 電池パックに発熱、変形、異臭などの異常を発見したときには使用しないでください。
- 通常の充電時間が過ぎても充電が終了しない場合は、機器から取り外してください。電池パックの保護装置がこわれているおそれがあります。
- 交換した電池パックはリチウムイオン電池のため、家庭やオフィスのゴミと一緒に処分することは避けてください。
- 本機で使用する充電式電池はリチウムイオン電池です。
  リサイクルマークは青色です。

  このマークはリチウムイオン電池のリサイクルマークです。

- 不要になった電池パックは貴重な資源を守るために廃棄しないで、リサイクルへご協力ください。
  詳細は一般社団法人ＪＢＲＣのホームページを参照してください。
  ホームページ　http://www.jbrc.net/hp
- 使用済み電池パックの取り扱いに関するお願い
  ①＋端子、－端子をテープなどで絶縁してリサイクル箱に入れてください。
  ②電池パックは分解しないでリサイクル箱に入れてください。

使用上のお願い　（つづき）

■ 操作環境・使用場所について

- 湿度の高い場所や、ほこりの多い場所に放置しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所へ移すと結露することがあります。万一結露した場合には付着した水滴が蒸発するまで、本機の使用を控えてください。
- 静電気の起きやすい場所、（じゅうたんを使用しているところ）や、テレビ・ラジオなどの磁気を発生する機器の近くには置かないでください。
- 長時間日光に当たる場所や高（低）温になるところには放置しないでください。
- 雨や水などがかからないようにしてください。

■ 落下衝撃、傷つきについて

- 本機は精密機器ですので、ていねいにお取り扱いください。衝撃を加えたり、落としたり、本機の上に重いものを置いたりしないでください。
- 光通信Ｉ／Ｆ部分には傷をつけないでください。

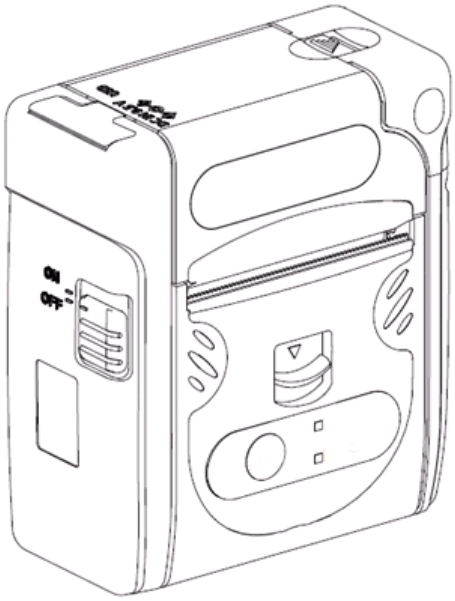
■ システム運用について

- 本製品は、認証済みの無線装置（Bluetooth 通信装置）を内蔵しています。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体認識用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認ください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対し、電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止してください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには担当者にお問い合わせください。

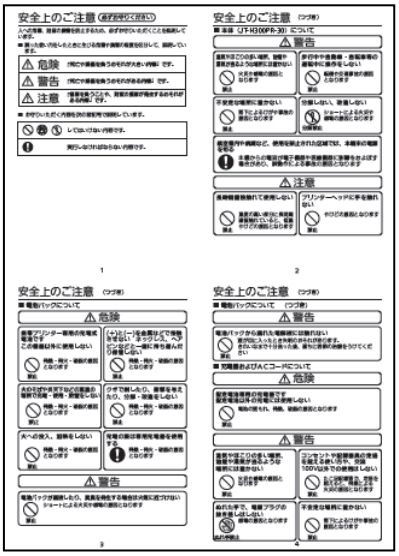
本体・付属品の確認

本製品がお手元に届きましたら、ご使用になる前に、本体、付属品を確認してください。
＊万一、付属品が足りない場合は、お客様担当窓口にお問い合わせください。

■ 本体



■安全上のご注意



オプション品（別売り品）

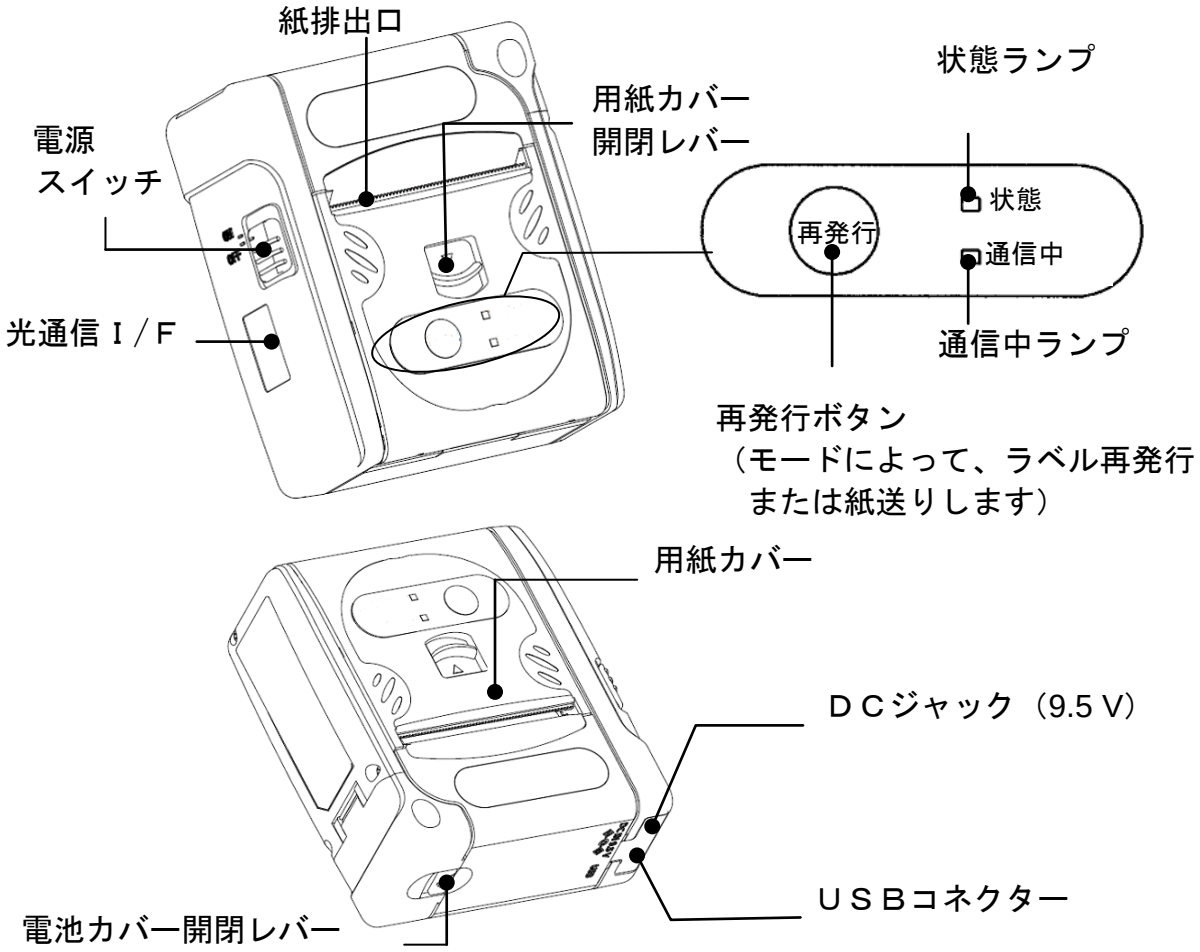
■ バッテリーパック：JT-H100DP-10
■ バッテリーパック充電器：JT-H100CG-15
■ ＡＣアダプター：JT-H300AD-P
■ ＡＣコード：JT-H300AC-J0
■ ベルトフック：JT-H300BH-P
■ ソフトケース：JT-H300CA-P
■ ＵＳＢケーブル：JT-H300CC-P

その他消耗品

■ 感熱紙
※ 推奨紙等の情報については、お手数をおかけしますが、弊社お客様担当窓口にお問い合わせください。

各部の名称と働き

各部の名称と働きを説明します。



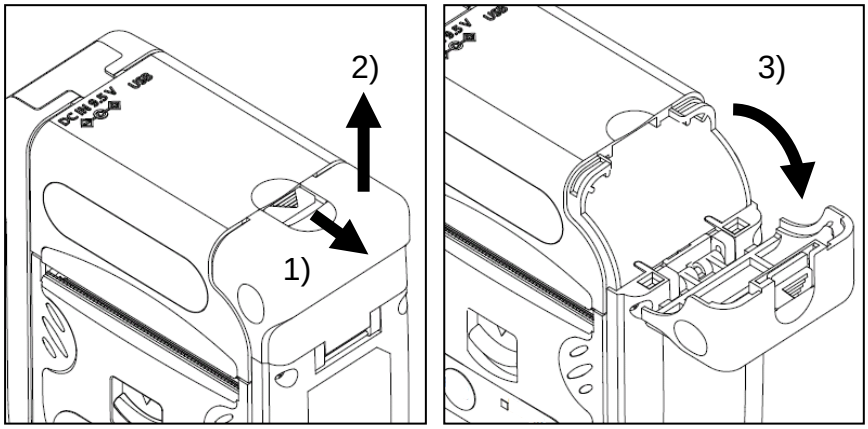
表示ランプ	表示状態	状態
状態ランプ	消灯	通常状態
	緑点灯	1. 電源ＯＮ　（5 秒間点灯） 2. 電源ＯＦＦ（0.5 秒間点灯） 3. 満充電（ＡＣアダプター接続時）
	オレンジ点灯	バッテリー電圧低下（印字可能）
	赤点灯	充電中（ＡＣアダプター接続時）
	赤点滅	1. 紙切れ（約 0.25 秒間隔） 2. 用紙カバー開（約 0.25 秒間隔） 3. エラー発生（約 0.25 秒間隔） 4. バッテリー切れ（印字不可）（約 1.3 秒間隔） 5. 充電エラー、予備充電中 （ＡＣアダプター接続時。約 1.5 秒間隔）
通信中ランプ	緑点灯	1. 印字中 2. 電源ＯＦＦ（0.5 秒間点灯）
	緑点滅	通信中

操作概要

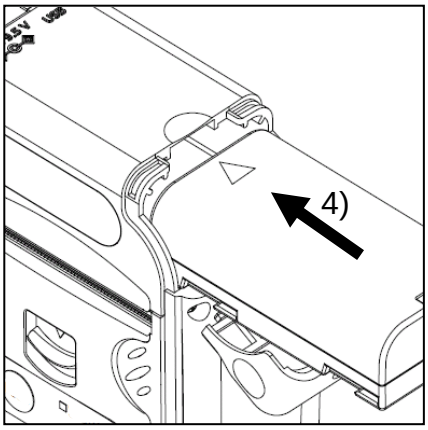
■電池パックの交換方法

電池パックを交換する際は、必ず電源スイッチをＯＦＦにしてください。

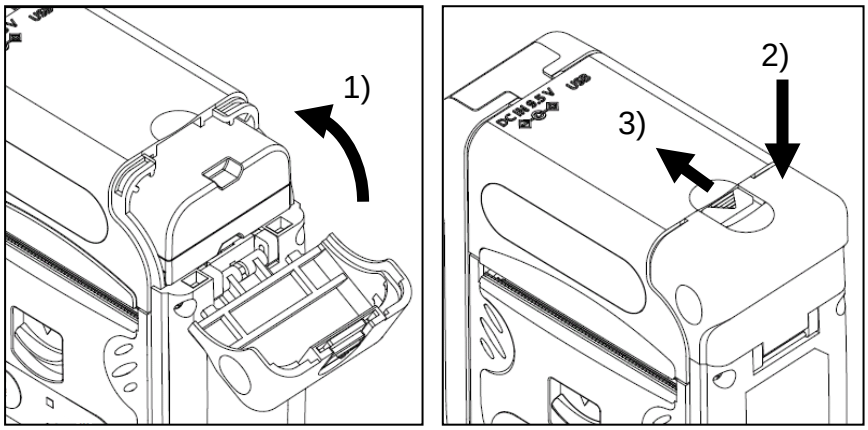
1 電池カバー開閉レバーを 1)の方向にスライドさせ、ロックを解除してから、
電池カバー開閉レバーを 2)の方向に引き上げた後、3)側に開きます。



2 電池パックを向きに注意しながら挿入します。



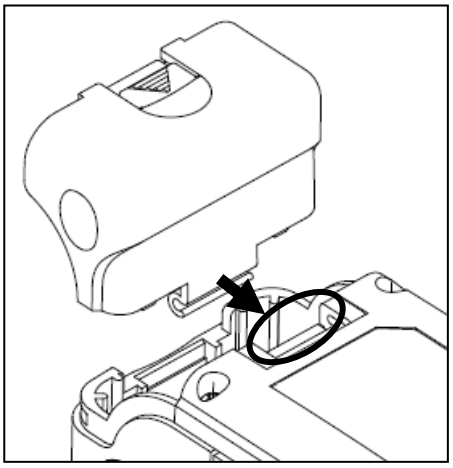
3 電池カバーを先ほどと逆の手順で閉じ、電池カバー開閉レバーを
スライドさせてロックします。



操作概要　（つづき）

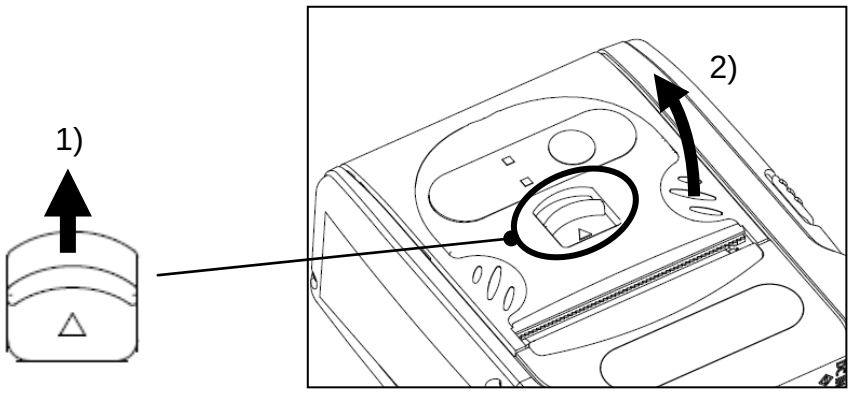
■電池カバーがはずれてしまったとき

下図のように、電池カバーを金属シャフトにはめこんでください。

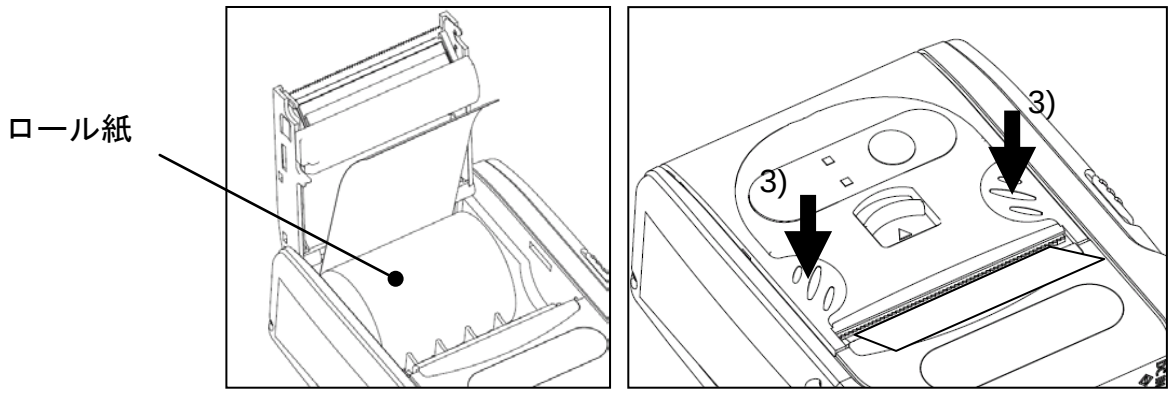


■ロール紙の交換方法

1　用紙カバー開閉レバーをスライドさせて、用紙カバーを開きます。



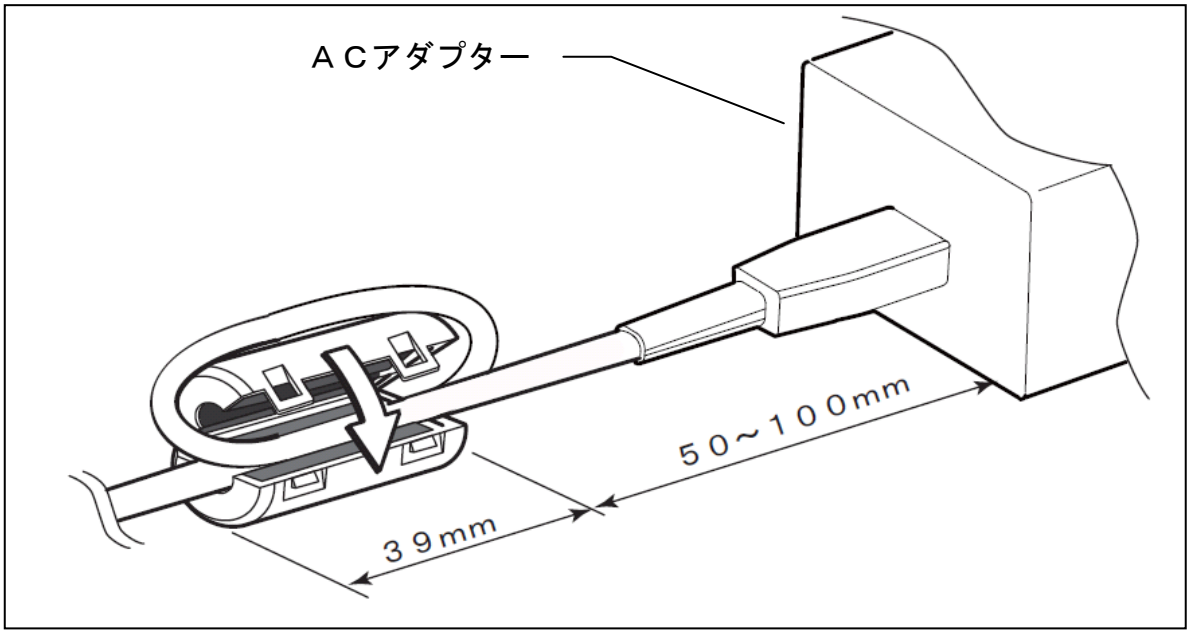
2　ロール紙をセットし、用紙カバーを閉じます。
このとき、用紙カバーをしっかりと閉じるようにしてください。



操作概要　（つづき）

■ ＡＣコード（JT-H300AC-J0）へのコアの取り付けについて

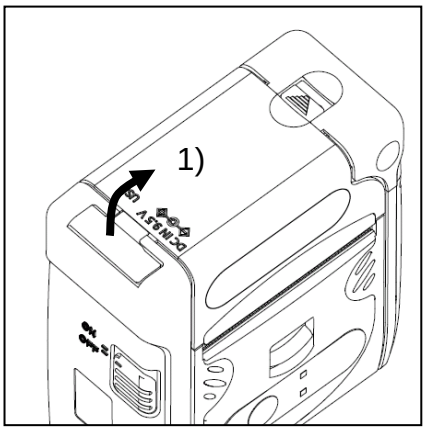
ＡＣアダプターを使用する前に、必ずＡＣケーブルにコアを取り付けてください。
コアはＡＣアダプター（JT-H300AD-P）に同梱されています。

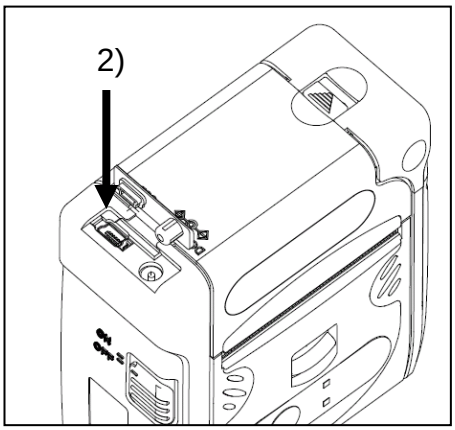


■ ＵＳＢケーブル（JT-H300CC-P）の接続について

1 コネクターカバーを開きます。

2 ＵＳＢコネクターにＵＳＢケーブル（JT-H300CC-P）を差し込みます。
ＵＳＢケーブルは専用のものを使用してください。

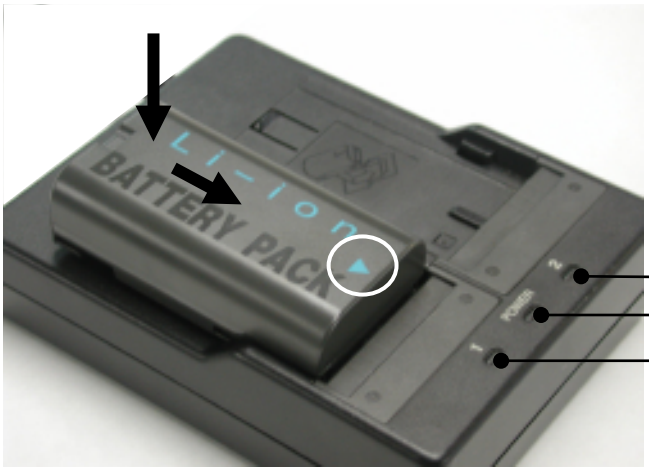




操作概要　（つづき）

■充電器による電池パックの充電方法

1 充電器のスロットに電池パックをスライドさせて装着します。
このとき、電池パックの向きに注意してください。



2 充電がはじまると、充電器の充電ランプが緑点滅をはじめます。充電が終了すると、充電ランプは緑点灯します。

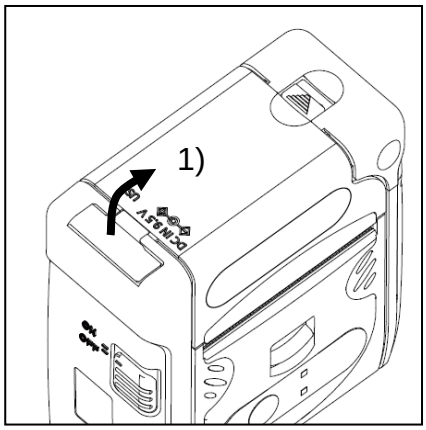
※ ２個の電池パックを装着した場合は、片方ずつ充電を行います。
片方が充電終了した後に、自動的にもう片方の充電を開始します。
※ １個の電池パックの充電時間の目安は約２時間です。

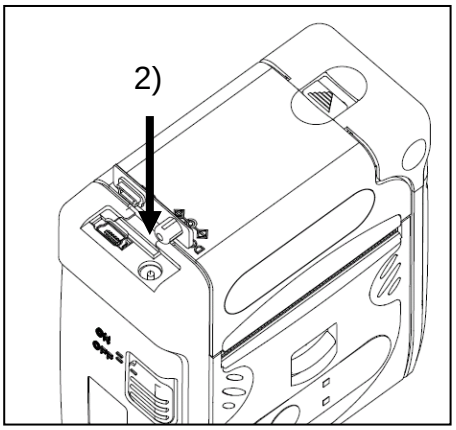
3 充電が終了後に電池パックを取り外してください。

■ＡＣアダプターによる充電方法

1 コネクターカバーを開きます。

2 ＤＣジャックにＡＣアダプターを差し込みます。
充電がはじまるとプリンターの状態ランプが赤色点灯します。





3 充電が完了すると、プリンターの状態ランプが緑色点灯します。
ＡＣアダプターをはずし、コネクターカバーを閉じてください。

※ ＡＣアダプターは充電専用です。ＡＣ電源から電源供給しているときは、印字動作など充電以外の機能は働きません。

手入れのしかた

お手入れは、必ず電源をＯＦＦした状態で行ってください。

■プリンター本体

- 本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
  汚れがひどい場合は、水にひたした布をかたくしぼってから軽くふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、石けん、みがき粉、熱湯、化学ぞうきんなどは使用しないでください。

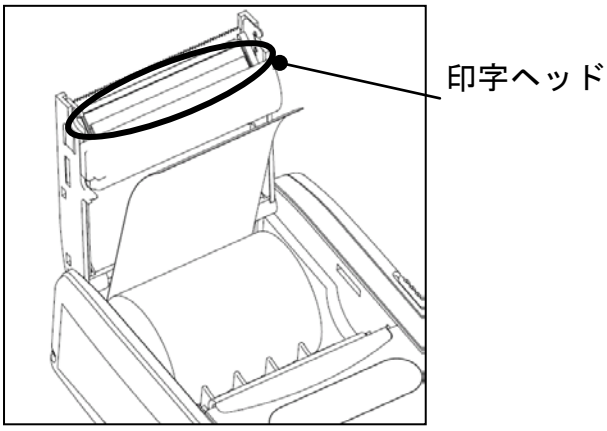
■光通信Ｉ／Ｆ

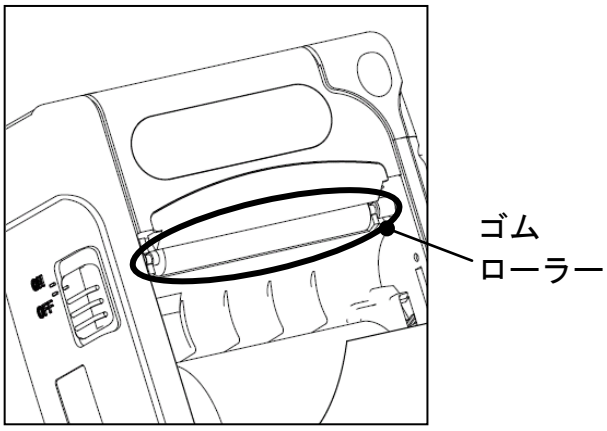
- 光通信Ｉ／Ｆ部分にゴミや油などが付着すると、本機と周辺機器との通信が行えない場合がありますので、汚れに応じて乾いた柔らかい布でふくか、水にひたした布をかたくしぼってから軽くふいてください。（目安として月に１度）。

■印字ヘッドとローラーのお手入れ

1 用紙カバー開閉レバーをスライドさせて、用紙カバーを開きます。

2 綿棒に微量のアルコール（エタノール）等を含ませたもので、印字ヘッドやゴムローラー部の汚れやゴミをふき取ります。
（シンナーやベンゼン、灯油などは使用しないでください。）





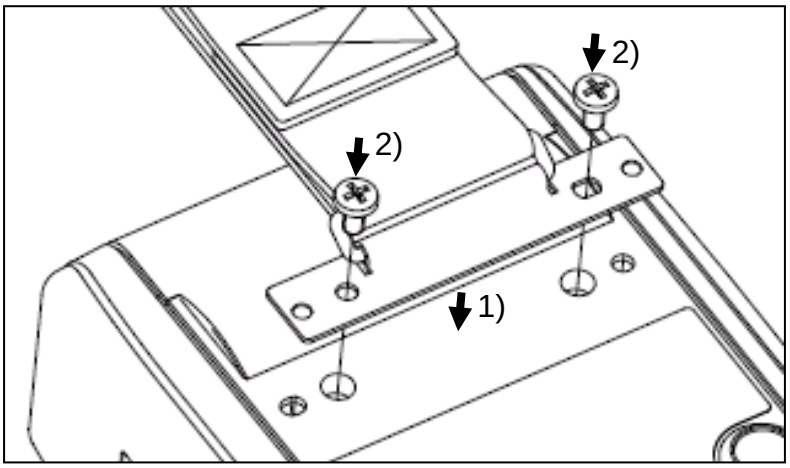
3 アルコールのふき残しがなくなってから、用紙カバーを閉じます。

オプション部品の取り付けのしかた

■ベルトフックの取り付け

1 ベルトフックをプリンターの背面に取り付けます。
下図を参考に向き注意して取り付けてください。

2 ベルトフックに付属している２本のネジでプリンターに固定してください。
ネジを締める際は、緩まないようにしっかりと締め付けてください。



※ ベルトフックを取り付けるときは、必ずベルトフックに付属のネジ（２本）を使用してください。ほかのネジを使用すると、プリンターの破損や、落下によるけがや事故の原因となります。
※ ベルトフックを使用する際は、強く引っ張らないようにしてください。プリンターの破損や、落下によるけがや事故の原因となります。

故障かな！？

ご使用中に「おや？おかしいな？」と思ったら、故障と考える前にまず次のことを調べてみてください。

症　状	考えられる原因	対策/処置
電源が入らない	・電池パックが入っていますか？ ・電池パック容量がなくなっていませんか？ ・電源スイッチを ON にしましたか？	・電池パックを入れてください。 ・電池パックを充電してください。 ・電源スイッチを ON にしてください。
印字しない	・電源は入っていますか？ ・用紙は正しくセットされていますか？ ・状態表示ランプが橙色に点灯、または赤色に点滅していませんか？ ・状態表示ランプが赤色に点滅していませんか？ ・用紙カバーはきちんと閉まっていますか？ ・光通信で距離が離れすぎ、または角度を持っていませんか？ ・光通信 I/F 部分が汚れていませんか？ ・直射日光下で光通信をしていませんか？	・電源スイッチを ON にしてください。 ・用紙セットを確認してください。 ・電池パックを充電してください。 ・用紙がきちんとセットされているか確認してください。 ・用紙カバーをきちんと閉めてください。 ・距離を近づけるか、角度を調整してください。 ・窓を清掃してください。 ・直射日光を避けてください。
印字がうすい	・サーマルヘッドが汚れていませんか？ ・指定の用紙を使用していますか？	・清掃してください。 ・指定の用紙を確認してください。
充電ができない	・周囲温度が低い、または高くないですか？	・10 ℃～35 ℃の範囲外の温度では充電できません。(AC アダプター使用時)
充電後使用してもすぐに電池容量が少なくなる	・電池パックの寿命が考えられます。	・新しい電池パックに交換してください。

主な仕様

[プリンター本体 : JT-H300PR-30]

項目		仕様
メカ部	印字方式	直接感熱方式（ダイレクトサーマル）
	印字速度	最大 106 mm/秒*1
	用紙セット方法	クラムシェル方式
ヘッド	有効印字幅	48 mm（ドット総数：384 ドット）
	印字密度	8 ドット/mm（203 dpi）
フォント	種類	漢字、英字、数字、カナ、グラフィックス
	バーコード	NW7、Code128、Code39、2of5、EAN/JAN-8、EAN/JAN-13、QR コード、Maxi コード、PDF417
寿命	ヘッド	耐パルス：1 X 10^8 パルス以上
		耐摩耗　：25 km 以上（推奨用紙使用時）
適合用紙	用紙種類	ダイレクトサーマルペーパー（レシート紙、ラベル紙）
	用紙幅	58 mm $^{+0}_{-1}$ mm（糊(のり)のはみ出し無いこと）
	ロール紙径	外径：最大 38 mm、内径：最小 12 mm
	巻き方向	外巻き（外側感熱面）
通信機能*2	Bluetooth	Bluetooth V2.1+EDR 準拠（Class 2）2.4 GHz*3
	光通信（IrDA）	IrDA V1.2 準拠（独自プロトコル）
	ＵＳＢ	USB V2.0 準拠 Full スピード対応（最大 12 Mbps）
充電機能 (AC アダプター接続)	充電時間	約 4 時間
	充電動作温度	10 ℃～35 ℃
電源	電池パック	リチウムイオン２次電池（JT-H100DP-10）
	AC アダプター	専用 AC アダプター（充電機能用）
外形	寸法	約 W 88 mm × 約 L 102 mm × 約 D 46 mm（凸部を除く）
	質量	約 290 g（電池パック含む、用紙含まず）
環境	使用温度	0 ℃～40 ℃（用紙含まず）

*1 : 弊社テスト基準によります。

*2 : Bluetooth、IrDA、USB の通信 I/F は、弊社製の一部パソコンおよびハンディターミナルとの接続性を確認しています。
相手側の機器によっては接続できない場合があります。

*3 : Bluetooth は The Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

主な仕様　（つづき）

[電池パック：JT-H100DP-10 **]**

項目		仕様
形式	種類	リチウムイオン２次電池　7.2 V
	定格容量	1,150 mAh（標準放電時）
寿命		300 回の充放電または製造後１年*1
外形	寸法	約 W 70 mm x L 38 mm x D 20 mm
	質量	約 90 g
環境	使用温度	0 ℃～40 ℃

*1 ： 電池パックは消耗品です。
　　寿命の数値は使用される状況、環境によって異なる場合があります。

[充電器：JT-H100CG-15 **]**

項目		仕様
表示ランプ	電源ランプ	電源ＯＮ時：赤点灯
	充電ランプ	1)　充電時、出力短絡状態、異常温度検出時：緑点滅 2)　充電完了：緑点灯 3)　異常時：消灯
適用電池パック	種別	リチウムイオン２次電池（JT-H100DP-10）
充電仕様	充電時間	約 ４ 時間*2 （電池パック２個装着時）
	充電定格	約 1,200 mA（10～ 40 ℃） 約 840 mA（0～ 10 ℃）
電源	入力	AC 100 V（～240 V）*3　50/60 Hz 23 VA（AC 100 V）
環境	使用温度	0 ℃～ 40 ℃
外形	寸法	約 W 94 mm x L 102 mm x D 36 mm
	質量	約 170 g
付属品		AC コード（長さ：約 1.8 m）

*2 ： バッテリーを２個装着した場合、片方ずつの充電となります。
　　また、周囲温度やバッテリーの残量によって、充電時間が異なる場合があります。
*3 ： AC 100 V のコンセントに接続してください。

主な仕様　（つづき）

[ＡＣアダプター：JT-H300AD-P*1]

項目		仕様
電源	入力	AC 100 V（～ 240 V）*2　50/60 Hz　0.3 A
	出力	DC 9.5 V　1 A
環境	使用温度	0 ℃～40 ℃
外形	寸法	約 W 38 mm x L 91 mm x H 36 mm
	質量	約 165 g
DC コード長		約 1.2 m
付属品		フェライトコア ： 1 個 （ＡＣコード用）

*1 ： AC コードは付属していません。AC コードは専用品(JT-H300AC-J0)をご使用ください。

*2 ： AC 100 V のコンセントに接続して、ご使用ください。

[ＡＣコード：JT-H300AC-J0]

項目		仕様
定格	定格電圧	AC 125 V
	定格電流	AC 7 A
環境	使用温度	0 ℃～40 ℃
外形	寸法	約 1.8 m
	質量	約 110 g

本機の取扱説明書は、以下の URL からダウンロード可能です。
http://panasonic.biz/it/ht/jt-h300pr/index.html

ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

- フリーダイヤル　0120-878-410
- 受付：9 時～17 時 30 分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは　https//sec.panasonic.biz/solution/info/

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2010

3TR006596AAA
P0810-0